

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 28日

事業所名 グランマの家八丈

保護者等数(児童数) 26 回収数 21 割合 81 %

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	1			お家は小さめですが、庭もあり、沢山の子どもたちがそれぞれ楽しんでいる。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	1		4	実際に支援現場を見ていないのでわからない。	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	5		6		一戸建住宅のため、バリアフリー化は難しいが、踏み台の設置、段差の解消など可能な範囲で行っている。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	20			1		
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	20			1	季節の行事などを大切に行っていると思います。	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	2	1	12		公園での交流のほか、令和5年度は、フリースクールと合同で餅つきを実施した。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	1				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	1			電話、連絡ノートで意見交換をしています。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1			面談を丁寧に行っていただいています。	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	4	1	6	味噌づくりに参加しました。	コロナ禍で控えていたが、毎年恒例の味噌づくりイベントを昨年度から再開し、保護者同士の交流の場としている。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14			7	苦情はありませんが、他の施設に関する苦情相談等にも乗ってもらいました。	相談、申し入れは、すべて管理責任者に報告し、全職員が情報共有して迅速適切に対応できる体制を保持している。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20			1	情報伝達がきちんと整っていて安心できます。	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21				グランマ通信を楽しみにしています。連絡帳もどんなことをしたのか、きちんと書かれています。	
	14	個人情報に十分注意しているか	20			1		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	1		1		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	1		3	伝言ダイヤルの使い方など具体的なこともできています。	災害、防犯などの避難訓練、保護者向けの災害伝言ダイヤル訓練などを実施している。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	21					
	18	事業所の支援に満足しているか	21					

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。